

# 人工鼻のコンパクト化と性能向上

東レ・メディカル株式会社、東レ・ファインケミカル株式会社、株式会社プラスチック・ホンダ

## 人工鼻の課題

- 使用開始当初は十分な加湿性能が得られない。
- 人工鼻の呼吸抵抗が患者に影響するため、使用できない患者がいる。
- 人工鼻の重量を保持できないことが理由で使用できない患者がいる。

## 商品の目的・アピールポイント

- 筐体容積を23.5%縮小(コンパクト化)しつつ、加湿性能は既存品と同等以上を維持する。

筐体容積の縮小化により、人工呼吸器が出力するエアを効率よく患者へ送ることができ、さらに、既存品と比較して製品重量減につながる。

## 会社名：会社紹介・事業展開

東レ・メディカル株式会社  
東レ・ファインケミカル株式会社  
株式会社プラスチック・ホンダ

医療機器の製造販売会社  
セルローススポンジの製造販売会社  
プラスチック成型、医療機器の製造会社

- 目標国内シェア15%

## 写真



代表的な既存の人工鼻(DAR社:コヴィディエンジャパン株式会社HPより)

開発品については、デザインの最終調整中であるため掲載できません。